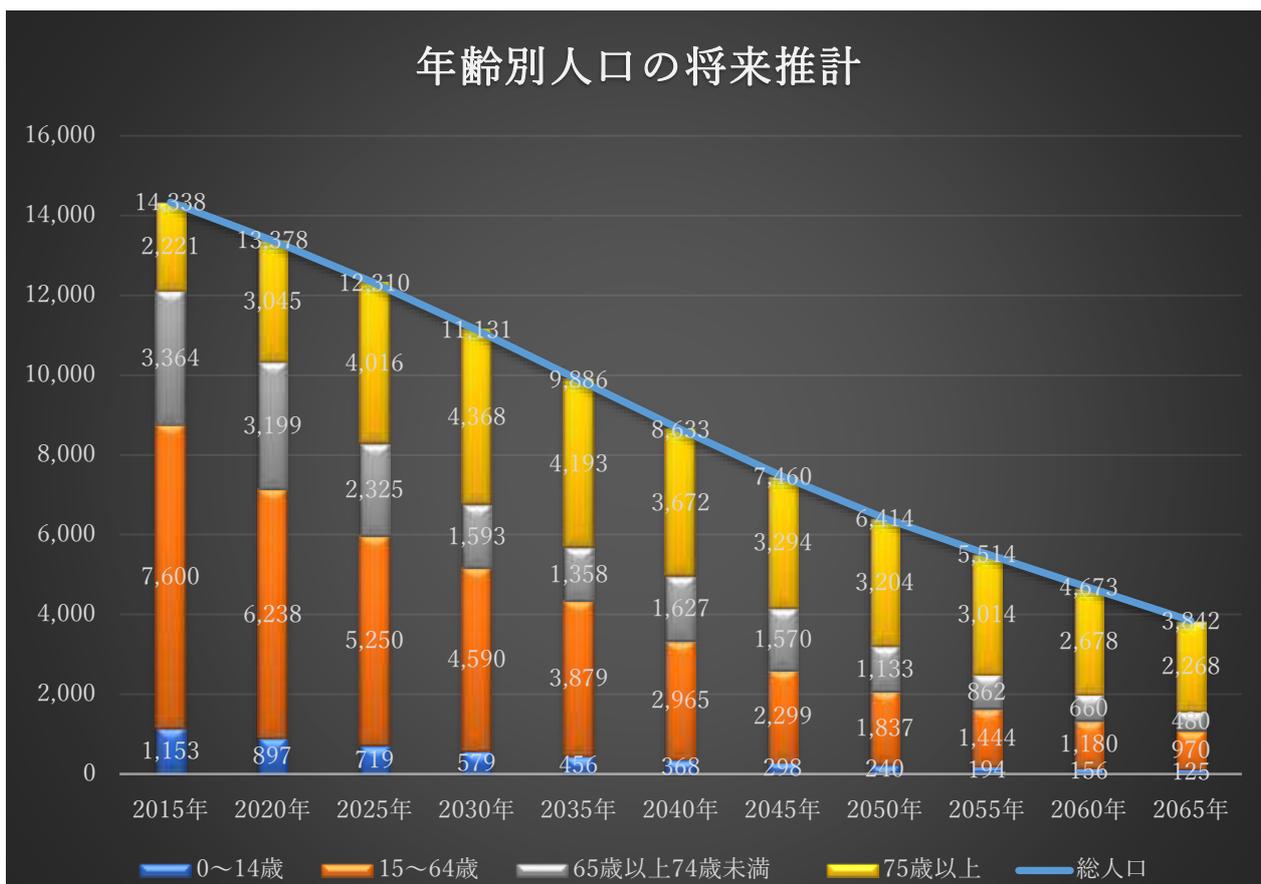


# 第4編 鳩山町まち・ひと・しごと創生 総合戦略

## 1 人口ビジョン

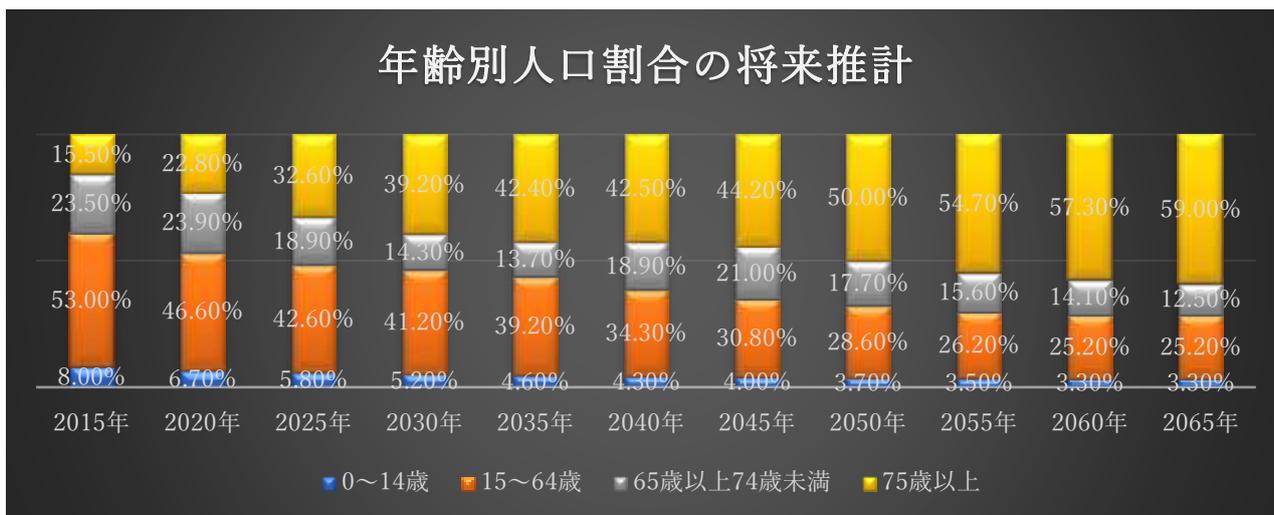
(1) 国立社会保障・人口問題研究所（社人研）による2015年国勢調査結果をもとにした推計  
①年齢別人口の将来推計



2015年に行った、2010年の国勢調査をもとにした推計（2020年1万4,284人）と比べ、（2020年で906人）少なくなり、以後もその差が開く推計となっています。

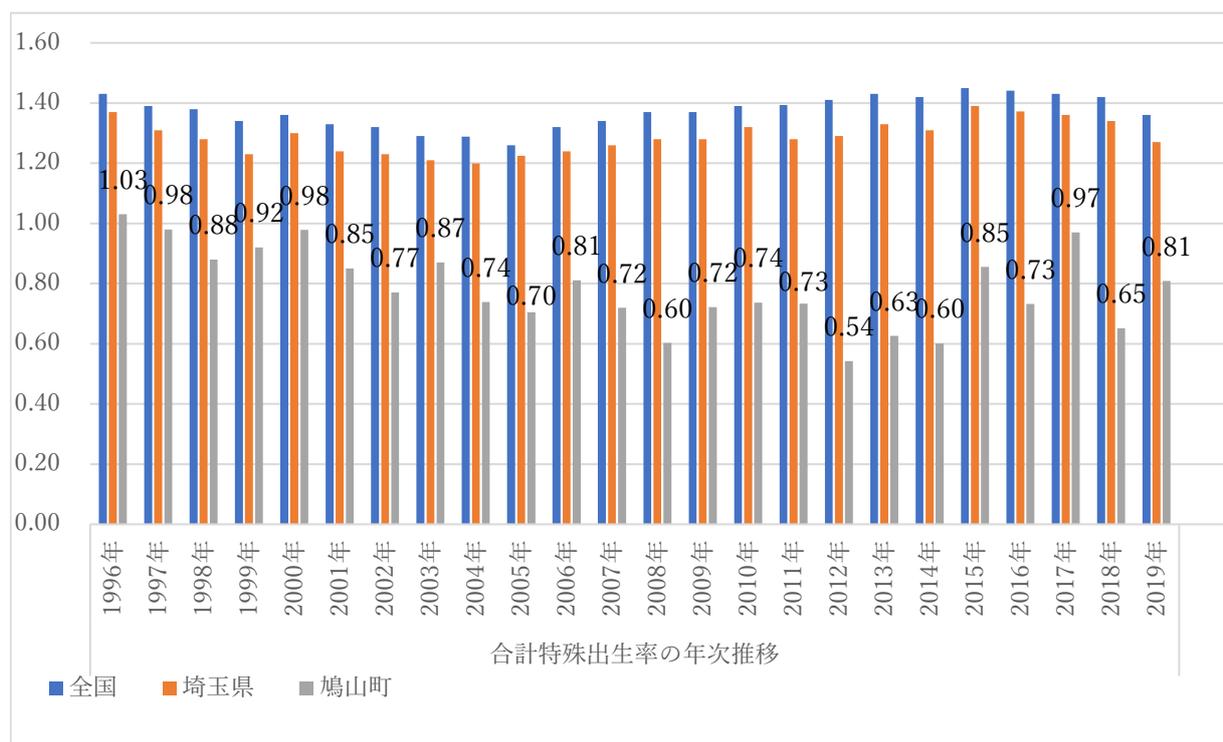
ただし、2020年の国勢調査結果の速報値は、今回の2015年の国勢調査をもとにした推計より200人多い1万3,506人となっています。

## ②年齢別人口割合の将来推計



2025年に高齢者の率が50%を超える当初から、75歳以上の後期高齢者の率が、65歳以上74歳未満の前期高齢者より多くなっています。

## (2) 町の合計特殊出生率の推移



本町の合計特殊出生率は、全国平均、埼玉県平均より低く推移し、人口のピーク時から低下傾向にあります。また、直近の合計特殊出生率は0.81と極端に低いです。

合計特殊出生率は15歳～49歳までの女性の年齢別出生率の合計のため、令和3年1月1日の平均年齢が55.5歳であることを考慮すると、既存の住民のみを母数として出生率の向上の高い目標を掲げるのではなく、人口の増大には転入を促進する必要があると考えます。

### (3) 町の目標

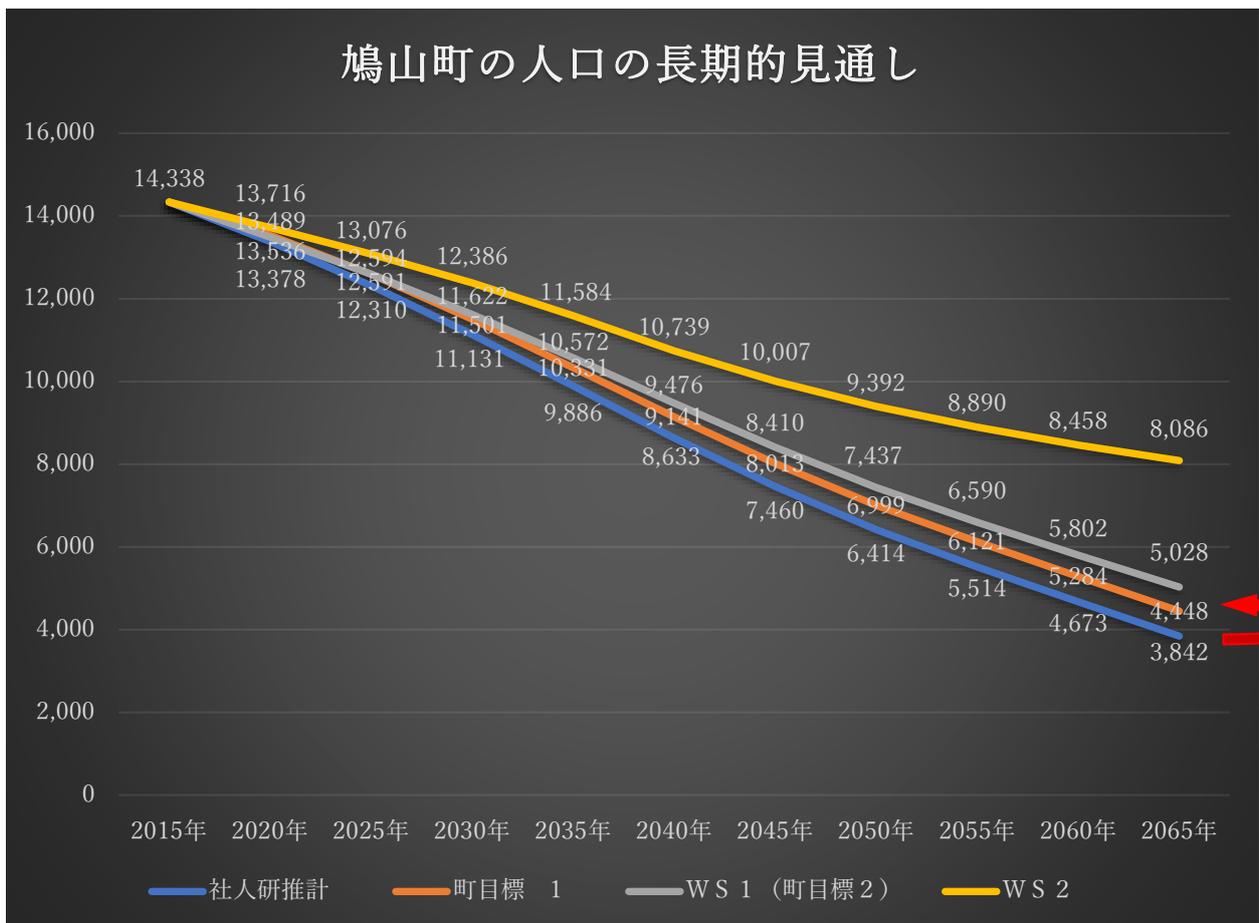
#### ①目標 1

鳩山町は若年層で転入より転出が多い（純移動率がマイナスの）傾向があり、合計特殊出生率が 0.81 と極端に低く、平均年齢が高いことから、次のような考え方で国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計に上積みした目標を掲げます。

- 最初の 5 年の合計特殊出生率は 0.81 を堅持
- その後、（既存住民で）1 割増の 0.90 に引上げる
- 子育て世代の移住を進め、25 歳～49 歳の移動均衡（純移動率±0：転出者と転入者の数が同じ）を目指す
- 15～24 歳の転出をやや抑える

#### ②目標 2（ワンランク上の目標）

国から配布されたワークシートでは、社人研推計（出生率 0.89）を出生率 2.1 に修正した数字（下記 WS1）と、更に、純移動率±0（転出者と転入者の数が同じ）にした数字（WS2）が表示されます。先に示した理由により、どちらもかなりハードルは高いですが、45 年後に 5 千人を維持するため、WS1 をワンランク上の目標として設定します。



#### 【国提供のワークシートでの 4 つの表示】

黄色	WS2	：	社人研推計+出生率 2.1+移動均衡（転出者数=転入者数）
灰色	WS1（町目標 2）	：	社人研推計+出生率 2.1
橙色	町目標 1	：	出生率 0.9+25～49 歳の移動均衡+15～24 歳の転出抑制
青色	社人研推計		

## 2 鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略（機能戦略の人口スキーム）

市町村の総合戦略は、国の総合戦略に加えて県の総合戦略も勘案の上、策定することとされているため、次のとおりとします。

<p>国の創生総合戦略</p> <p>基本目標と施策</p>	<p>県の創生総合戦略</p> <p>基本目標と施策</p>	<p>鳩山町</p> <p>まち・ひと・しごと創生総合戦略</p>
<p>1. 稼ぐ地域を作るとともに安心して働けるようにする</p> <p>①地域の特性に応じた生産性が高く、稼ぐ地域の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域資源・産業を活かした地域の競争力強化</li> <li>○専門人材の確保・育成</li> </ul> <p>②安心して働ける環境の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○働きやすい魅力的な就業環境と担い手の確保</li> </ul>	<p>1. 安定した雇用の創出～生産年齢人口減少期における経済活性化～</p> <p>①魅力的な雇創出する県内産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○次世代産業・先端産業の振興、農林業の振興</li> <li>○県内中小企業の支援、サービス産業の振興</li> <li>○産業人材の確保・育成</li> </ul> <p>②生産年齢人口減少に対応した潜在的な人材の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○女性がいきいきと輝く社会の構築</li> <li>○高齢者等の就業支援と雇用の拡大</li> </ul>	<p>戦略 【1】雇用を生み出す基礎的インフラ等の整備</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①企業誘致</li> <li>②就職支援</li> <li>③女性の活躍による6次産業化の推進</li> <li>④耕作放棄地・荒廃山林の再生</li> <li>⑤泉井・上熊井地区活性化取組方針の推進（整備したインフラの活用）</li> <li>⑥起業支援</li> <li>⑦ふるさと納税返礼品製造推進事業</li> <li>⑧上熊井農産物直売所（ちょっくま）の活性化</li> <li>⑨地域ブランドの創出</li> </ul>
<p>2. 地方とのつながりを築き地方への新しい人の流れをつくる</p> <p>①地方への移住・定着の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地方移住の推進</li> <li>・地方創生テレワークの推進</li> <li>○若者の修学・就業による地方への定着の推進</li> <li>・魅力ある地方大学の実現と地域産業の創出・拡大</li> </ul> <p>②地方とのつながりの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○関係人口の創出・拡大</li> <li>・オンライン関係人口など新たな関係人口の創出・拡大</li> <li>○地方への資金の流れの創出・拡大</li> <li>・企業版ふるさと納税（人材派遣型）の創設</li> </ul>	<p>2. 県内への新しい人の流れをつくる～東京都区部への一極集中の克服～</p> <p>①埼玉県からの人材の流出の減少</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○若年者を中心とした就業支援</li> </ul> <p>②埼玉県への人の誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子育てに魅力を感じるまちづくりの推進</li> <li>○教育の充実と地域連携の推進</li> <li>○埼玉県の魅力発信と観光の推進</li> <li>○移住の推進</li> <li>○東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会、ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup>等を契機とした地域の活性化</li> </ul>	<p>戦略 【2】来訪者の拡大と多様な就労環境の創出</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①中山間地域における「多世代交流・多機能型」拠点の形成</li> <li>②既存ストックや各種資源を活用した多様な交流の創出</li> <li>③農業・スポーツ・文化芸術を楽しむ交流人口の拡大</li> <li>④衛星やICT等を利活用した魅力的な情報の発信と活用</li> <li>⑤鳩山町からの流出人口の減少</li> <li>⑥鳩山町への移住・Uターン推進</li> <li>⑦（移住推進のための）子育て支援、待機児童ゼロのPR</li> <li>⑧（移住推進のための）特色ある教育</li> <li>⑨ふるさと納税の推進</li> <li>⑩企業版ふるさと納税、クラウドファンディングの推進（企業のCSR/SDGsへの訴求）</li> <li>⑪上熊井農産物直売所（ちょっくま）の</li> </ul>

		<p>活性化（再）</p> <p>⑫コワーキングスペース・サテライトオフィスの増大</p> <p>⑬学生シェアハウスの拡大</p> <p>⑭空き家バンクの活性化</p> <p>⑮居住誘導区域における老朽住宅の取り壊し補助、移住優遇制度</p> <p>⑯住民との協働によるPR動画作成</p> <p>⑰ふるさと納税、交流人口拡大のための仮称鳩山応援クラブ設立</p> <p>⑱ふるさと教育</p> <p>⑲スポーツによる町の活性化</p>
<p>3. 結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p> <p>①結婚・出産・子育てしやすい環境の整備</p> <p>○結婚・出産・子育ての支援</p> <p>○仕事と子育ての両立</p> <p>○地域の実情に応じた取組の推進</p>	<p>3. 結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p> <p>～少子社会からの転換～</p> <p>①結婚・出産・子育てへの支援</p> <p>○結婚・出産への支援</p> <p>○子育て支援の充実</p> <p>○ワークライフバランスの推進</p> <p>○若年層の生活安定の支援</p> <p>○虐待防止体制の強化</p>	<p>戦略 【3】結婚・出産・子育ての包括支援</p> <p>【施策】</p> <p>①子育て世代包括支援システムの整備・広域連携による結婚支援</p> <p>②三世同居（二世帯住宅）・近居（町内同居）等の推進</p> <p>③きめ細やかな学習支援の推進</p> <p>④ワークライフバランスの推進</p> <p>⑤待機児童ゼロの継続</p> <p>⑥子育て環境の改善、子育て支援</p> <p>⑦学童保育所の整備充実</p> <p>⑧情報教育</p> <p>⑨英語教育、特色ある教育の推進</p>
<p>4. ひとが集う安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる</p> <p>①活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保</p> <p>○質の高い暮らしのためのまちの機能の充実</p> <p>○地域資源を活かした個性あふれる地域の形成</p> <p>○安心して暮らすことができるまちづくり</p>	<p>4. 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る</p> <p>～異次元の高齢化への挑戦～</p> <p>①健康長寿と医療・福祉サービスの連携・充実</p> <p>○生涯を通じた健康の確保</p> <p>○誰もが快適で暮らしやすいまちづくり</p> <p>○共助社会づくりと地域連携の推進</p> <p>②くらしやすいまちづくりの推進</p> <p>○高齢者が安心して暮らせる社会づくり</p>	<p>戦略 【4】住民と町の協働による地域活性化</p> <p>【施策】</p> <p>①福祉・健康複合施設を核とした多様な連携と活性化の推進</p> <p>②都市のコンパクト化と交通ネットワークの形成</p> <p>③公共インフラの長寿命化と維持管理の適正化</p> <p>④地域分散型エネルギーシステムの研究</p> <p>⑤公共交通の充実（町外拠点への延伸）</p> <p>⑥健康づくり事業の推進</p> <p>⑦生きがいくくり</p> <p>⑧防災環境の整備</p> <p>⑨サロン事業の充実</p> <p>⑩地域共生社会の実現（重層的支援体制整備事業の推進）</p>

### 3 鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略（機能別戦略の人口スキーム）の指標

#### ●まちひとしごと創生総合戦略の指標

番 評価 指標 号	指 標		現 状 値				2024 年目標	
	名 称	説 明	数 値	年度	県内市 町村順 位	説明	目標値	説明
1	泉井人口	町民健康課資料：丁字 別人口と世帯1月1日 現在	462	H26	—	減少傾向	455	現況維持
			461	H28				
			462	H30				
			456	R2				
2	上熊井人口	町民健康課資料：丁字 別人口と世帯	152	H26	—	減少傾向	125	現況維持
			142	H28				
			139	H30				
			127	R2				
3	亀井小学校児 童数	教育委員会資料	87	H26	—	各年度末（3 月時点）児童 数（減少傾 向）	75	現況維持
			79	H28				
			77	H30				
			73	R2				
4	農業生産法人 数	農業委員会資料：農地所 有適格法人報告書	0	H26	—	農地所有適 格法人のう ち町内の法 人	1	現況維持
			0	H28				
			1	H30				
			1	R2				
5	実質公債費比 率		10.0	H20	23位		10.2	現況維持
			6.3	H26	7位			
			6.7	H28	47位			
			7.8	H29	54位			
			9.3	H30	20位			
			10.2	R2	4位			
6	将来負担比率		60.0%	H26			106.5%	
			78.1%	H28				
			106.5%	H29				
			119.2%	R2				
7	若年者（20～34 歳）の就業率	統計からみた埼玉県市 町村のすがた 2020	70.9%	H26		現況維持	73.5%	現況維持
			72.6%	H28				
			73.5%	H30				
			73.5%	R2	54位			
8	市町村内総生 産(第2次産業)	統計からみた埼玉県市 町村のすがた 2020	37億 7,200万 円	H26		減少傾向	40億 7,100万 円	現況維持
			48億 8,500万 円	H28				
			48億 8,500万 円	H30				
			40億 7,100万 円	R2	62位			
9	耕作放棄地面 積	統計からみた埼玉県市 町村のすがた 2020	168ha	H26		現況維持	166ha	減少傾向を抑制
			167ha	H28				
			167ha	H30				
			167ha	R2	31位			

10	市町村内総生産（第1次産業）	統計からみた埼玉県市町村のすがた 2020	3億 3,200万円	H26	増加傾向	3億900万円	現況維持	
			2億 7,300万円	H28				
			2億 7,300万円	H30				
			3億900万円	R2				53位
11	市町村内総生産（第3次産業）	統計からみた埼玉県市町村のすがた 2020	246億 1,600万円	H26	増加傾向	248億 3,500万円	増加した令和2年度の状況を維持	
			240億 4,100万円	H28				
			240億 410万円	H30				
			248億 3,500万円	R2				54位
12	女性（30～39歳）の就業率	統計からみた埼玉県市町村のすがた 2020	66.9%	H26	73.1%	現況維持		
			72.6%	H28				
			73.1%	H30				
			73.1%	R2			11位	
13	あんず生産量		60kg	H26	3500kg	現況維持		
			300kg	H28				
			1000kg	H30				
			3500kg	R2				
14	経営耕地面積	統計からみた埼玉県市町村のすがた 2020	262ha	H26	増加傾向	239ha		
			216ha	H28				
			216ha	H30				
			238ha	R2			45位	
15	多世代交流・多機能型拠点への総来訪者数	コミュニティマルシェ来館者数	0人	H26	—	平成29年度オープン	33,888人	令和2年度の25%増
			0人	H28				
			22,745人	H30				
			27,111人	R2				
16	民営事業所数	統計からみた埼玉県市町村のすがた 2020	449件	H26	現況維持	424件	現況維持	
			416件	H28				
			424件	H30				
			424件	R2				59位
17	学生用住宅への転用件数		0件	H26	学生用シェアハウスの運営数	2件	令和2年4月の現状値から倍増	
			0件	H28				
			1件	H30				
			1件	R2				
18	多世代交流・多機能型拠点における地元産品売上高	コミュニティマルシェまちおこしカフェにおける物品販売売上額	0円/年	H26	—	618万円/年	平成30年度、令和元年度、令和2年度の年間売上の平均の15%増	
			0円/年	H28				
			581万円/年	H30				
			476万円/年	R2				
19	デジタルサイクルマップ閲覧者数		0人	H26	—	「バーチャル資料館」	592人	現況（令和2年度）から10%増
			577人	H28				
			522人	H30				

			538 人	R2		ページのアクセス数		
20	ふるさと納税額		0 円	H26			33,164 千円	現況(令和2年度)から20%増
			6,476 千円	H28				
			5,853 千円	H30				
			27,637 千円	R2				
21	婚姻率(人口千対)		2.0	H27			2.3	現況維持
			2.8	H29				
			2.1	H30				
			2.3	R1	32 位			
22	人口10万人当たり医師数		78.4	H26			埼玉県地域保健医療計画に基づき、現状維持又は現状を下回らないように整備	
			78.6	H28				
			70.6	H30				
			65.3	R2	9 位			
23	保育所入所待機児童数	保育所入所申し込みが市町村に提出され、かつ、入所要件に該当しているが、入所していない児童数	0	H26			0	現況維持
			0	H28				
			0	H30				
			0	R2				
24	3世代世帯の割合		9.0%	H26			7.2%	現況維持
			7.2%	H28				
			7.2%	H30				
25	1世帯当たりの人員		2.8 人	H26			2.2 人	現況維持
			2.6 人	H28				
			2.6 人	H30				
			2.2 人	R2				
26	学習支援・非常勤講師確保数		6	H26			6	現況維持
			6	H28				
			7	H30				
			7	R2				
27	児童・生徒・園児数	鳩山町の教育に関するデータ	911	H26		減少傾向	610	減少傾向を止める
			787	H28				
			751	H30				
			661	R2				
28	福祉・健康複合施設利用者数	地域の交流スペース利用者数	0	H26		新型コロナウイルス感染症感染拡大等により施設を閉館したため、利用者減少	24,500 人	新型コロナウイルス感染症拡大前の利用者数へ戻すことを目標
			0	H28				
			23,940 人/年	H30				
			4,199 人/年	R2	-			
29	犯罪率(人口千対)		3.67	H26			1.76	令和2年度の20%減少を目指す
			4.10	H28				
			2.70	H30				
			2.20	R2				

30	要介護（要支援）認定率	統計からみた埼玉県市町村のすがたより。率は少ない方が良く、少ない方からの順位	10.7%	H26	2位	13.4%	
			10.6%	H27	2位		
			10.2%	H28	2位		
			10.7%	R30	2位		
31	交通事故（人身事故）発生率（人口千対）		2.68	H26		1.34	令和2年度の20%減少を目指す
			2.26	H28			
			1.81	H30			
			1.68	R2			
32	人口千人当たり普通自動車保有数		457.9	H26		393.3	10%減
			462.5	H28			
			446.1	H30			
			437.8	R2	23位		
33	人口千人当たり軽自動車保有数		303.2	R2	23位	272.8	10%減
34	公共的な自然エネルギー設備設置箇所数		5	H26		7	令和2年度の20%向上
			6	H28			
			6	H30			
			6	R2			
35	温室効果ガス排出量	県環境科学国際センター提供の数字（提供はR3年度末まで）	91.2千t-co2	H26		58.9千t-co2	現況の20%減少
			96.8千t-co2	H28			
			73.7千t-co2	H30			
36	入込観光客数	全国共通基準の観光入込客統計調査	224,316	H30		224,316	新型コロナウイルス感染前の数値に戻すことを目標
			171,382	R2			
37	ふるさと納税件数		969件	R2		1,160件	現況（令和2年度）から20%増
38	ふるさと納税収入		3,949千円	R2		4,739千円	現況（令和2年度）から20%増
39	上熊井農産物直売所売上	月平均の売上	オープン月800万円	R3	—	750万円/月	客単価1,500円増（30%増）を目指す
40	上熊井農産物直売所購入件数（来所者数）	月平均	オープン月の購入件数7千人	R3	—	10,000人/月	
41	町営路線バス乗客数		17,845人	R2	—	36,881人	コロナ前の値（令和元年度）を維持